

認知症の方の在宅生活

を支える医療について

参加費無料
事前予約制

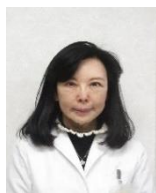


成田市の認知症支援の現状

【講師】

医療法人鳳生会 成田病院
副院長

鈴木 みね子 氏



住み慣れた地域で暮らし続けるために

【講師】

千葉大学医学部附属病院
患者支援部 特任准教授

上野 秀樹 氏



[日時] 令和5年 **10月1日(日)**午後**2時~3時45分**

[受講方法]

1.会場で参加

成田市役所 6階大会議室

※午後1時45分より開場 定員：先着100名

2.Webで参加

オンライン講座

定員：先着80名

[対象] 成田市在住・在勤者

お申込み方法は、裏面へ ⇒⇒

申込み方法

9月20日(水)までに

- 1.会場参加者は 電話で健康増進課（☎27-1111）へ
- 2.オンライン講座参加者は ちば電子申請サービスよりお申込み

⇒⇒ https://s-kantan.jp/city-narita-chiba-u/offer/offerList_initDisplay.action

QRコード⇒



開催日の3日前までに、受付完了のご案内と研修会参加のためのURLをお送りします。Eメールが届かない場合、健康増進課までお問合せください。

講師紹介

すずき こ
鈴木 みね子 氏

順天堂大学医学部を卒業。慈恵医大精神医学教室へ入局の後、1994年より、成田病院精神科常勤医をつとめる。その後、2018年より成田市認知症初期集中支援チームに所属し、認知症の方を医療につなげる支援を行っている。



うえの ひでき
上野 秀樹 氏

東京大学医学部を卒業。東大医学部附属病院精神神経科にて初期研修を実施。都立松沢病院にて認知症精神科専門病棟を担当後、認知症の診療を専門的に開始。その後、海上療養所では、工夫を施した精神科訪問診療に取り組む。また、2012年より内閣府障害者政策委員会委員を2期つとめる。



「認知症とともに生きていく このまちで」

認知症とは、脳の働きが悪くなることで、日常生活に支障をきたす状態です。誰でもかかる可能性があります。早期に発見・対応することで、進行を遅らせることが期待できます。

住み慣れた地域で暮らし続けるためには、認知症の方に対する、周囲の人の理解と支えが大切です。

【問合せ】

成田市健康増進課
成田市赤坂1丁目3番地1
(成田市保健福祉館内)

TEL:0476-27-1111(平日8:30~17:15)

F A X:0476-27-1114

メール:kenko@city.narita.chiba.jp